

学生からのまなざし

高等教育質保証と学生の役割

参加申込み

5月中旬頃募集開始予定
(当機構ウェブサイトより受付)
「大学評価フォーラム」参加費無料/
「情報交換会」会費制(2,000円)
<http://www.niad.ac.jp/>

参加対象者

教育・評価担当理事等、評価実務担当者、
学生、その他高等教育関係者
担当課
評価事業部国際課(TEL:042-307-1616)

平成25年7月22日(月)
13:00 ~ 17:40(受付12:00開始)
(※18:00 ~ 19:00 情報交換会)

一橋講堂

(学術総合センター 2F)

東京都千代田区一ツ橋2-1-2

STUDENT'S ROLE IN HIGHER EDUCATION QUALITY ASSURANCE

高等教育という学びの場の主人公は、学習の主体である学生です。したがって、学生は、教職員と協力して各機関における高等教育の質を向上させる責任を担っています。

これまで日本においては、高等教育の質保証における学生の役割の認識、学生の参画はかならずしも十分ではありませんでした。これに対して、欧州諸国では、とりわけENQA(欧州高等教育質保証協会)による「欧州高等教育圏における質保証の基準とガイドライン(ESG)」が質保証への学生の参画を明確に求めていることもあり、

その制度設計、事業実施において学生は責任の一端を担い、重要な役割を果たしています。

今回の大学評価フォーラムでは、学生参画による質保証に関して、欧州における歴史的背景、基本的考え方、その実施の実態を具体的に理解したいと考えます。欧州諸国において質保証事業に参加した学生の経験を共有しながら、わが国における学生参画による教育改善の試みの事例報告も交えつつ、高等教育質保証の将来のあり方について議論を深めます。

海外からの招聘者

Helka Kekäläinen
Vice-President of the ENQA
Secretary General of the Finnish Higher
Education Evaluation Council (FINHEEC)

Dan Derricott
Student Engagement Officer at University
of Lincoln

Nik Heerens
PhD Researcher at University of Exeter

主催  独立行政法人 大学評価・学位授与機構

後援 公益財団法人大学基準協会
公益財団法人日本高等教育評価機構
一般財団法人短期大学基準協会